

室内楽アカデミー2026in浜松

募集要項 (受講申込書付き)

2026年
8月24日(月)~28日(金)



ピアノ
上田晴子



ヴァイオリン
黒川侑



チェロ
門脇大樹

【主催】 NPO法人 アンサンブル・ムジーク浜松
【特別協力】 (株)ヤマハミュージックジャパン浜松店
【後援】 浜松市 / (公財)浜松市文化振興財団

室内楽アカデミー2026in浜松

受講者募集要項

パリ国立音楽院室内楽教授、ピアノ科准教授の要職にある上田晴子氏を招いての貴重な室内楽アカデミー。豊富な演奏経験から引き出される多彩な音色は圧巻で、ピアノ奏者は勿論、管・弦楽器奏者にとっても技術面だけではなく、音楽の内面、共演者としての心構え等密度の濃い実りあるアカデミーです。ヴァイオリンには黒川侑氏 チェロには門脇大樹氏をお迎えしております。

日時 2026年 8月 24日(月)～28日(金)

※28日は修了コンサート

会場 (株)ヤマハミュージックジャパン浜松店

〒430-0933 静岡県浜松市中央区鍛冶町321-6

■受講資格

年齢制限なし/プロ・アマを問わず。

各楽器の専門教育を受け真摯な気持ちで音楽と向き合い更なる向上を目指す方。

演奏者、指導者、社会人、学生で室内楽に興味のある方、さらに深めたい方、音楽の幅を広めたい方、室内楽を楽しみたい方。

■受講内容

デュオ50分 トリオ・カルテット60分のレッスン ピアノ・ヴァイオリン・ヴィオラ・チェロ

■受講定員

24日～27日 トリオ・カルテット 12枠 デュオ 36枠(応募状況により変更有り)

■受講曲

自由(但し特異な曲は事前に講師と要相談) 共演者は主催者側の用意した演奏者になる場合が有ります。

■受講料

Aコース 1～2枠受講 1枠 デュオ19,000円 トリオ・カルテット26,000円

Bコース 3枠受講 デュオ55,000円 トリオ76,000円

例) 2人でAコースデュオ2枠受講 $38,000円 \div 2 = 19,000円 + 6,000円 = 25,000円(1人)$

■経費

各自 6,000円(講師交通費、宿泊費等)

28日修了コンサート参加者は1,000円(ホール代)

■申し込み

締め切り 2026年7月10日着 厳守(但し定員になった時点で締め切りとなります)

*参加決定後受講料+経費をお振込み下さい。納入後の返金はありません。

■聴講料

1日 一般2,000円 受講生 無料

■申し込み先

申込用紙にご記入の上、下記にお申し込みください。

*〒431-3125 静岡県浜松市中央区半田山3-29-14 NPO法人アンサンブル・ムジーク浜松(伊藤)

* (PC) itoh-m@fsinet.or.jp * (FAX) 053-433-9843

お問い合わせ (TEL)053-433-9843 (TEL)090-5111-8904

講師プロフィール



ピアノ

上田 晴子 (うへだ はるこ)

東京芸術大学付属高等学校、同大学卒業、同大学院修了後、ロータリー財団奨学生として渡仏、パリ・ヨーロッパ音楽院卒業。1986年、ロン・ティボーコンクール入賞、1995年、日本国際ヴァイオリンコンクール最優秀伴奏者賞受賞など受賞。ソリスト、室内楽奏者として日、欧で演奏活動を行う。共演する演奏家は、J.J.カントロフ、P.ヴェルニコフ、O.シャルリエ、千々岩英一、小林美恵、玉井菜採、A・デュメイ、S・ルセフ(vn)、B.パスキエ(vla)、堤剛、笹沼樹(vc)、M.アリニョン(cl)等。録音は、ALMより、J.J.カントロフとのCD「プロコフィエフ、シュトラウス・ヴァイオリンソナタ集」(レコード芸術誌準特選)、同誌特選の「ドホナニ、エネスコ・ヴァイオリンソナタ集」「エネスコ、ブゾーニ・ヴァイオリン作品集」「ベートーヴェン・ヴァイオリンソナタ全曲集vol.1,vol.2,vol.3」、M・アリニョンとのCD(レコード芸術誌準特選)、エイヴェックスよりL・カンタとの「メロディーズ」(レコード芸術誌特選)、オクタヴィアレコードより千々岩英一との「ポエム」(レコード芸術誌準特選)、フランスのレーヴェルでL・コルシアとの「ミスターパガニーニ」、郷古廉との「ブラームスソナタ」、J.J.カントロフとの「20世紀フランスヴァイオリンソナタ集」など多数。2019年2月、姫路市文化芸術賞受賞。2020年10月、音楽の友社より「応用が効く、上田晴子のライブレッスン」上梓。現在パリ国立高等音楽院室内楽科教授、ピアノ科准教授。



ヴァイオリン

黒川 侑 (くろかわ ゆう)

第75回日本音楽コンクール第1位、岩谷賞(聴衆賞)他3つの特別賞を受賞。第6回仙台国際音楽コンクールで聴衆賞受賞。これまでにスイス・ロマン管弦楽団、スペイン国立管弦楽団、プラハ室内交響楽団、東京フィル、新日本フィル、京響をはじめ国内外の主要オーケストラとの共演の他、リサイタル、室内楽はじめ幅広い公演にて好評を博している。また近年ではホール事業による継続した公演企画をおこない、新実徳英氏による「ソニトゥス・ヴィターリスVI」、平野一郎氏による「双子の鳥」等新曲作品の初演にも関わる。「クラシック倶楽部」「ベストオブクラシック」「題名のない音楽会」等メディア出演も多数。出光音楽賞をはじめ、青山音楽賞青山賞、京都府文化賞奨励賞、京都市芸術新人賞、岡山芸術文化賞グランプリ等、その演奏活動への受賞も多い。京都市交響楽団とのライブ録音によるCD「名曲ライブシリーズ」をはじめ、23年には久末航氏と共に「ブラームス:ヴァイオリン・ソナタ全集」をリリース。「J.S. バッハ:無伴奏ヴァイオリン・ソナタ集(仮)」のリリースを予定している。京都市立芸術大学非常勤講師。使用楽器は Guarneri del Gesu(1742)。



チェロ

門脇 大樹 (かどわき ひろき)

東京芸術大学音楽学部附属高校を経て、同大学卒業。日本クラシック音楽コンクール第1位及びグランプリ。第5回ビバホールチェロコンクール第3位。第74回日本音楽コンクール第3位。ザルツブルグ＝モーツァルト国際室内楽コンクール第1位。平成28年度エネルギー音楽賞受賞。東京芸術大学卒業後、ロームミュージックファンデーションより奨学金を得て、レゾエミア音楽院で研鑽を積む。ロリンマゼール指揮、シンフォニカトスカニーニのベートーヴェン交響曲全曲演奏会に参加。その後アムステルダム国立音楽院にてアンナービルスマのマスタークラスを受講。現在東京音楽大学准教授、神奈川フィルハーモニー管弦楽団首席奏者を経て日本フィルハーモニー交響楽団ソロ・チェロ奏者。東京音楽大学准教授。